

あかしまん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500
<http://www.handa-cp.co.jp>

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職 —自分ドラマつくろう— (109) 岡田清治



■プロフィール

著者：岡田 清 治 (おかだ・せいじ)

1942年生まれ ジャーナリスト(編集プロダクション・NET108代表)

著書に『高野山開創千二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』

『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX: 0569-34-7971 メール: takamitsu@akai-shinbunten.net



【写真】野草の世界にも美が溢れている(著者撮影)

姪の就職2

名士の多くが参加しているが、知事、市長は多忙でとても台詞を憶えきれないから、手のひらに書いていって、し苦勞を被歴しながらも結構楽しんでいる風に見える。

真三が藤椅子にもたれて原稿から目を離れているときに、るり子がお盆でお茶と饅頭を載せて運んで来て、もう一つの椅子に腰を下ろした。

「熱心に読んでおられるんですね」

「昔書いたのだが、結構面白いのだよ」

「それ、どこかに投稿というんですか、本にはならなかったのですか」

「そのチャンスは逸したのだ」

「どうですか、残念ですね。テレビのニュースで中国の武漢で新型のウイルスが発生、感染が広がると伝えています。また、もううだな、武漢には日本の工場も多いから、日本人もたくさんいるようだな」

「彼らをチャーター機で運ぶ予定です」

「そうか。それよりクルーズ船が横浜に接岸され、その中の一人がどうも感染していて香港で下船したことで大騒ぎになっているようだ」

「クルーズ船には三千人以上の乗客乗員が乗っているから検査も大変のようですわね」

「われわれも商売を止めたときに、記念にとピースボートという格安の船に乗って地球を一周したのを思い出すな。2千人ほど乗船していたよ」

「そうですね。わたしたちのキャビンは船底近くで窓もなく、そんなときに今回のような事故が発生したら死んでいたでしょうね」

「一時は例えば、アフリカの国に上陸するときは、乗船前に風土病に感染しないように強制的にワクチンを打つことを義務付けられていた。新たな感染症に対応することなどまったく考えられていなかった。船籍はパナマかどこかで、運航はギリシャ人が担っていた。食堂ではフリップや東ヨーロッパの国の人もいた。ツアーでの自動車事故はあったが、その時、ケガ人は次の寄港地で下船して飛行機で帰国していたことを憶えている」

「それにしても治療薬がないから今回のコロナ・ウイルスの感染は厄介ですね」

「だから人混みを避け、手洗いをまめにすることしか防ぎようがない。感染して重篤になればあきらめるしかないのかな」

「それも寂しいですね」

「そんな暗いニュースよりも、この小説の方が面白いから、もう少し読ませてくれ」

「わかりました」

「真三は再び、続きを読みました」

―本物の顔見世の方も、歌舞伎興行の中では最大級のイベントである。東西の役者が集結し、講三味線の人たち、さらに裏方も加わると総勢三百人近くになる。このため歌舞伎興行は大投資になり席料も自ずと高くなるわけだ。素人顔見世の方もにわか役者自ら出演料を払い、道具を借りるにしてもコストはかかる。長唄・常盤津の連中、黒子役にも手伝ってもらわなければならない。また、演技の指導料や劇場の使用料も大変なものだ。

片桐は素人顔見世の出演を頼まれて以来(出ようか、出るまいかと)ずっと思索してきた。十二月三日から稽古が始まる。それまで一週間しかない。

山城相互銀行の月一回の重役会議は議案を読むだけの儀式のようなもので形骸化している。むしろ毎週月曜午前九時から十時までの経営会議が実質的な討議を行う。本店に全役員、支店長が集まる会議では銀行の経営全般について議論する。とはいっても、たいていは片桐の独演となる。営業成績の悪い支店長には、「どうしたんだと鋭い質問が飛ぶ。そんな時、言い訳でもしようものなら、さらに追い打ちをかける。

支店長の中にはよつこばやっている者がいる。優秀な行員を回してくれない、異動で支店に行ったらたんに得意先が倒産して減益になる、「大口預金客が抜けたので預金量が5〜10%減りそうだな」と言い訳をしたら、「いかん」と片桐は思っている。こんなことをいちいち聞いていたらきりがなからだ。

その朝の経営会議は、その年最後の月の業績の見通しについてである。片桐は会議の始まる前に企画部長の本島潔を社長室に呼んでいた。

「五十九年度十二月末の業績見通しでは、資金量で未残二千三百億円台となる見通しでございます」

「そうか。現在の金融情勢の中ではまずまずの成果が達成できそうか」

片桐は今期の経営会議で素人顔見世に出演することを伝えるように決心した。素人顔見世の出演料はピンキリだが、政岡のような主役になると六〇万円(当時)は要る。このほかに前売り券の割り当てや招待客へのみやげ代もいるし、祝儀の返しもバカにならない。なによりも時間がとられることが痛い。片桐は思っている。十二月三日から公演の二十六日まで毎日、朝昼、夜の稽古が続く。金融機関にとつて一番忙しい月である。歌舞伎の指導は人間国宝の片岡仁左衛門をはじめ、片岡一門による本格的なもの、稽古を休めば失礼になる。片桐は歌舞伎をほとんど知らないし、観たこともないという。千代萩で政岡という大役についてもよくわかっていなかった。片岡仁左衛門からストーリーを聞いた時、自分の人生と突き合わせてみて感じるものがあつた。しかし、練習を重ねていくうちに、事の重大さに気づいてくる。

(僕はハメられた。これは僕を陥れる策略ではないのか。山城相互銀行を再建できたとは頂天になっていたのではないか。あまりにも格好が良すぎる。これでしくじって笑者にされるに決まっている。そうしたら京の町におねくなる。よく考えてみたら、この僕はどんな派手な大役を持つてゐるはずがない。日頃の扱いからしてもおかしい。こんな優遇されることはない。まだ練習に入って三日しか経っていない。いままなら代役を探せるだろう。明日、断ろう)

夜の寝つきが悪い。夜中、六回も七回もトイレに立つ。寝床につくと、観客席からの嘲笑だけが聞こえてくる。

(分をわきまます、ええ格好するな。お前は都人やないうえに、狂人だろうが)

朝起きると夢の世界のことが思い出される。敷布団まで汗がべっぴんしている。「膺」気が滅入ってくる。朝食を食べながら妻の澤子に顔見世を辞退しようと思うが、どうかと相談する。

「今になって断ると、もっと笑ひ者になると違いますか」澤子は戸惑いながらもキツパリ答えた。

「うだな」

稽古は主演者が一堂に会する、顔寄せから始まる。次に台本の読み合わせを行う。二、三ページの台本が重たい。台詞が少ない役だと、自分の台詞だけ憶えたいが、政岡役のよきに台詞が多い、全部憶えたいことにはやれない。台詞の順番が混乱してしまうからだ。黒衣に手伝ってもらって、踊りの方がうまくできなくなる。

記者の柳原は歌舞伎を観るのは、この素人顔見世が初めてであった。とくに柳原は歌舞伎に興味を持ったのではなく、片桐という人間を知りたくて歌舞伎を観たわけであった。それでも歌舞伎入門で千代萩のストーリーを読んだ柳原は歌舞伎そのものをと知りたくなり、久しぶりに丸太町七本末にある京都市立中央図書館に出かけた。そこで歌舞伎に関する本を片づけながら目を通した。

その中に早稲田大学教授の河竹登志夫は『原色歌舞伎詳細』の中で「歌舞伎の美は様式美だ」と語っている。また新劇や西洋の近代劇のように台詞と動きだけの、それも日常的な人生の再現というべきリアルな芝居と違って、すべてが音楽化され、絵画化あるいは造形芸術化された表現方法でつくられた美しさである」と説明している。荒事の特徴である「隈取」という誇張されたメイクアップや、手足に力をみなぎされて伸ばし、眼を大きく見開いてポーズをとる「見得」などはそのいちばん見やすい例であろう」としている。

諏訪春雄は著書『歌舞伎の伝承』で歌舞伎の美について(美)というのが「一見正反對のものに見える醜態とか、醜さ」というものと同居している性格をもっている。……岸田劉生は醜態な手段を通して美しい美を描く、と言っており、けれど私はもう一歩すすめて醜態な美そのものがあるのではないかと、というふうな考え方をしたいと思っています。

そういう美の性格そのもの、美の本質そのものから考えられるということが一つ、もう一つはやはり歌舞伎役者の芸、ということの中に、その秘密があるんだろうと思います」と言う。

柳原はのちに、大阪の歌舞伎座で市川猿之助が、伊達の十役ということで乳母・政岡、仁木弾正など主だった十役を演じたのを観て、いささかの興奮を覚えたことがある。それは猿之助が早変わり、宙乗りの技などサーカス役者のようにスピード溢れる芸を披露したからだ。

歌舞伎の世界では異端視されながらも娯楽に徹した猿之助の芸こそが、その昔、一般大衆を引き付け、また西洋人にも通じたのと同じではないだろうか、と柳原は思っただ。

歌舞伎はもととも今の出雲の阿国と名乗る巫女が、美少女のグループをつれて京都で演劇したのが始まりという。慶長八年(一六〇三年)の四月のことである。阿国は当時流行していた酒と女のいる色茶屋での酒盛場面を演じた。これが京の町衆にバカ受けしたというわけ。

知多の哲学散歩道 Vol.20

「愛知用水の父・久野庄太郎の思想②」 久田健吉（哲学研究者）

「袋地をつくらない」「減歩方式でやろう」は、みんなで幸せになるための画期的な提案です。道のない袋地にされたらその土地は死んでしまいます。土地改良費を減歩によってまかなえば、借金をせずに済みます。みんなが幸せになれます。知多の農地には、多く「土地改良」という碑が残されています。それらの碑より、農民たちのやり遂げたという誇らしさが読み取れます。

しかし、愛知用水運動はこうした日の当たる部分を生み出しただけではありません。日陰の部分をもつくり出しました。牧尾ダム建設で水没した王滝村の人々、愛知用水建設で犠牲になった人々です。どう弔い謝罪したらいいか。王滝村の人々と友情の交流関係を築き、犠牲となった人々には柴山青風作の陶器の観音像を贈り、佐布里池に愛知用水神社をつくり、弔いと謝罪をしました。そして同時に、この愛知用水をもっと良いものにしていきますと誓うのでした。愛知用水の施設を訪れると、「水とともに文化を育む『愛知用水』」の看板をよく見ます。この看板にはこの精神が込められているのです。文化を起し平和国家をつくる努力をしています、どうぞお許し下さいという意味です。みんなで幸せになる道は平和であることが第一です。

この償いの気持ちから不老会運動が創造されました。たまたま名大医学部の勝沼精蔵先生から解剖用遺体の不足を聞き、それならこの身を解剖用遺体として捧げようと自ら立候補し、浜島ら同志と相談して、献体運動として不老会を立ち上げたのでした。医学の発展は平和に役立つとの思いからです。

以上久野の生涯を見てきましたが、彼の運動の原点が「みんなで幸せになろう」です。私はこの思想こそ哲学と思い、彼を大哲学者というのです。

哲学者カントも仏教も、久野のことをこう評すると思います。哲学者とは、みんなの幸せのために働いた人のことをいうのですから。哲学とは、「みんなで幸せになろう」という共存の心を深めていく学問です。

少しむずかしくなりますが、カントと仏教の言でもってこれを説明します。

カントの哲学思想：汝の意志の格率がいついかなる時でも普遍的立法の原理に合致するように行為せよ。

↓
自分の幸せをみんなが幸せになる方向で考えるようにしよう。人間には利己主義に陥る傾向性 (Neigung) があるが、利己主義に生きたら、社会は格差と貧困、掠奪の場になってしまう。これを克服して共存の心で生きるようにしよう!

※カントは共存の心を社会に実現していくのが哲学の課題と言っています。仏教の哲学思想：煩惱は生きる力。だから大切。しかし煩惱丸出しで生きたら、社会は自己中心の社会になってしまう。争いの地獄の社会に。慈悲の心(共存の心)で助け合って生き、この社会を極楽の社会にしよう!

※仏教も、世の中的一切皆苦の地獄社会は共存の心がなくなった時に生じると言っています。カントと同じことを言っていることがよく分かります。

以上で、久野庄太郎の人生が大哲学者としての人生であったことは了解していただけたと思います。そしてこの哲学がどれほど人間生活を善くしていく学問であるかも。

ボヤキ

僕は2年生になったよ。進級できたよ。小学生生活も2年目になったよ。でも世界中で大変なことになって、まだ小学校で勉強や遊んだりすることが出来ないんだよ。今日も大好きなイルカを描いている。イルカの他にはクジラ、サメ、恐竜が仲間入りしたよ。クジラはおおらかに、サメは力強く、恐竜は少しだけ可愛く描くように心掛けてる。今は家の中で過ごさないといけないから、ノートと色えんぴつの消費が早くま(笑)。お絵描きをしている時間が一番好き。Kちゃんもチョココ



ちよっと小耳に挟んだんだけど、Kちゃんは補助輪付き自転車に乗れるみたい。しかも上手に乗れるらしい。僕もウカウカしい子ともいわれるから、何でもすぐ出来るんだろなあー。幼稚園では優等生のような存在みたい。少しだけ僕のライバルさ。毎日毎日、お家の中で過ごしている。ちよっと、思いつき走りたくなあ。とも思ってしまう。早く、小学校にも行きたいなあ。いつもは嫌なお勉強もしたいよお(し)

日々是好日

① 我が家のお宝『娘5歳、女系5代』

娘が5歳になった時、八ツ又のおばーちゃんちに行った。娘たちはイギリスから帰省していた同年の子供達と言葉が全く通じなくても打ち解けていた。ワイワイと騒がしかった中、ふと思つた。直系で並んでもらつて写そう。娘、母、祖母、曾祖母、高祖母の直系5代となった。

一方息子はいえ、その時すでに介護していた私の父とで男系3代がやつと。そこで、息子の5代を遡ってみた。私は40過ぎ、父は50過ぎの子で、旧戸籍謄本によると私の祖父(息子の曾祖父)はなんと安政生まれ、息子から5代遡つた高祖父はこれまたなんと天保生まれである。じーちゃんたちと話した記憶が全くないのも納得。それで、その時代を調べ

てみた。天保時代は大飢饉、天保の改革などがあつて激動の時代だったようだ。安政時代は安政の大獄が二つ覚えであるが、安政東海地震、安政南海地震と大地震が立て続けにあり、その後、安政八戸沖地震の強震で津波被害、江戸では暴風と高潮の大災害が、そしてなんと何年かのちコレラ、その後麻疹、それにまたコレラが追い打ちをかけた(国立文書館・web)。



【写真】『娘5歳、女系5代』

でに起こったことが見事に重なるではないか、但し、安政東海、南海の大地震を除いて、それを生き抜いてきたじーちゃんが今も生きてたら、未来予測的な有益な話が聞けるのではないか。父が写した写真だけが残っている。それにしても、女系5代の記念写真、撮つておいで良かった。

伊藤 明德

② 先が見えない辛さ

「新型コロナウイルス」の感染が猛威をふるつてます。もう不安がいつぱいマスクも無ければ、外出もままならず…。

「不要不急」の外出自粛要請を訴える政府の声に緊張感を持ちますが、ニュースでは、花見に出掛けてきた人の姿を映していました。とても残念至極!!ほんとに人の解釈も千差万別。やりきれない毎日です。

我が家も休校で、体力有り余つて孫の生活リズムが気になるところでした。毎日欠かさずのゲーム大会。休みになった前半は、「イワシがバカ釣れ」の情報を見て、ムズムズし始め。しかし休校中だし、濃厚接触しちゃうしと葛藤の表情。切ないよね。わかるよバアちゃんだって、でもでも課題プリントそうちのけでゲームねえ。巷のニュースでは、「お部屋でイチゴ狩り」なんていう可愛い動画を見せてくれて、「みんな知恵をはたらかせてるなあ」と感心しました。孫同士で「将棋」・「百人一首」をしてはみたものの、2、3回でギブアップ。難しななあ。思い出したかのように野球部の孫はバツティングとグローブの手入れを始めました。ちよっとやれやれ(笑)

磯貝 みよ子



【イメージ】新型コロナウイルスで毎日が不安。

応募

日々の生活の中でチョットしたこんな事・あんな事・心とむ事、面白いエピソード等この欄へどし応募してください。(原稿用紙2枚程度)

応募先: あかい新聞 武豊店 (郵送またはFAXにて)
住所: 知多郡武豊町字金下37番地
TEL: 0569-72-0356
FAX: 0569-72-6002

若竹俳壇

作品募集
毎月10日までに葉書で
発行所へ

天平の野まで届けよ雉子のこゑ
節分や操作に苦戦するスマホ
桜花手鞠の唄の聴こえる
雨上がりちらほら開く朝桜
春疾風新型コロナかく乱す
コロナ禍に色くすみたり桜花
末黒野となりし里山人出待つ
目をこらしちようちよの後をおいける

古川 義高
古川三恵子
久田 笙子
山下みどり
竹内三千彦
杉山 和美
村井みさを
中村 洋子

作ります。対象 どなたでも 一個 百二十円

※コロナウイルスの影響により三十一日(日)まで休館となります。六月から開館予定です。その際には、是非、ご参加くださいますよう心よりお待ち申し上げます。

◎ギャラリー Cera

(常滑市観光プラザ内)

▼藤井規仙 遺作展・一日(金) 〃 十一日

(月) 午前九時 〃 午後五時半 無料

▼谷川仁 陶展・注考!十五日(金) 〃 二十五日(月) 午前九時 〃 午後五時半 無料

▼市原路代 作品展・二十九日(金) 〃 六月八日(月) 午前九時 〃 午後五時半 無料

※コロナウイルスの影響で、急にキャンセルになる場合がございます

◎ギャラリーとこなめ

(常滑市陶磁器会館内)

▼笑福猫舎・七日(木) 〃 十二日(火) 午前九時 〃 午後五時 無料

▼鍛冶(長司さん)と木工(井上さん)・十四日(木) 〃 十九日(火) 午前九時 〃 午後五時 無料

▼笑福猫舎・二十一日(木) 〃 二十六日(火) 午前九時 〃 午後五時 無料

※コロナウイルスの影響で、急にキャンセルになる場合がございます

◎武豊町中央公民館

▼パソコン広場

▼春夏の和菓子作り

▼公民館まつり

※以上新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

◎武豊自然観察会

▼初夏の野草や花、虫たちに会おう!・十七日(日) 午前九時半 〃 集合場所 壱町田湿地駐車場 参加費五十円(保険料) 服装野外活動に適したものの問合せ 知多自然観察会 ☎73-5059 (伊藤) ※小雨決行申込み不要 小学生以下は保護者同伴

◎武豊町民会館

ゆめたるうプラザ

▼第四十四回町民茶会・諸流いけ花展・延期(代替日時未定)

▼ゴム銃製作教室&競技会・七月十一日(土)、十二日(日)に延期

◎長尾児童館

◎くすのき児童館

◎おおし児童館

◎富貴児童館

※全児童館イベント中止

◎武豊町総合体育館

◎半田空の科学館

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、各施設でのイベントが中止、延期となつています。事前に各施設にお問い合せ下さい。

さに包まれてウキウキする喜びがあなたの毎日を素敵にすることを願つて

◎方円館

▼竹内淑浩竹内文子二人展 ユメモノガタリ2020・一日(金) 〃 十三日(水)

▼伊賀焼ましの窯陶展 十五日(金) 〃 二十七日(水)

▼鈴木泉 陶展・二十九日(金) 〃 六月十日(水)

◎武豊町立図書館

▼榊原澄香・ペーパー展・六月十四日(日) 〃 やつてみよう!ペーパーアート教室・十六日(土) 午後二時 〃 同四時

▼閉架書庫見学ツアー!・十日(日) ①午前十時 〃 同五十分 ②午前十一時 〃 同五十分 定員各十名(申込み順)

◎武豊町中央公民館

▼パソコン広場

▼春夏の和菓子作り

▼公民館まつり

※以上新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

◎武豊自然観察会

▼初夏の野草や花、虫たちに会おう!・十七日(日) 午前九時半 〃 集合場所 壱町田湿地駐車場 参加費五十円(保険料) 服装野外活動に適したものの問合せ 知多自然観察会 ☎73-5059 (伊藤) ※小雨決行申込み不要 小学生以下は保護者同伴

◎武豊町民会館

ゆめたるうプラザ

▼第四十四回町民茶会・諸流いけ花展・延期(代替日時未定)

▼ゴム銃製作教室&競技会・七月十一日(土)、十二日(日)に延期

◎長尾児童館

◎くすのき児童館

◎おおし児童館

◎富貴児童館

※全児童館イベント中止

◎武豊町総合体育館

◎半田空の科学館

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、各施設でのイベントが中止、延期となつています。事前に各施設にお問い合せ下さい。

わが家のニューフェイス



森田樹生(4才6ヶ月) 武豊町



	つ	好	い	い	じ	み	み	さ				
写真・文	た後 に食 ハ るの も 楽 し み だ な 月	き な フ チ ト マ ト が で き る か ら 採	を し て る ん だ。 夏 になっ た ら 大	も 堀 り や 大 根 を 抜 いた り お 手 伝	い ち や ん の 畑 へ 行 っ て 、 じ ゃ が	みの 日は 砂場 のス コッ プ を持 っ て	みんな に見 せて 自慢 する んだ。 休	うな さ ら 砂 を 集 め る の が ブ ー ム	す。 保 育 園 で は さ ら	の が 大 好 きな ４歳 で	田 樹 生 、 お 外 で 遊 ぶ	こ 人 に ち は 。僕 は木 本

愛と *My Family*



岡田^{みこ}菫(8ヶ月) 湊^{みお}(2才4ヶ月) 常滑市

[illegible]



total
environmental
maintenance

ZENSOU

次亜塩素酸電解水が効く

ジアポリス

次亜塩素酸電解水

水と塩を電気分解することで生成される除菌消毒剤ジアポリス(濃度500ppm)。2~10倍に希釈して、噴霧器やオートディスペンサー、スプレーボトルなどに入れてご使用ください。

水と塩を電気分解することで生成される除菌消毒剤ジアポリス(濃度500ppm)。2~10倍に希釈して、噴霧器やオートディスペンサー、スプレーボトルなどに入れてご使用ください。



・ジアポリス 10ℓ キューブ容器 (500ppm)

12,000円+税

2~10倍に希釈して使用



・ジアポリス 1.8ℓ 袋容器 (500ppm)

4,000円+税

2~10倍に希釈して使用



除菌

消臭

ウイルス対策

99.9%以上の強力除菌・瞬間消臭

赤ちゃん・小さなお子様にも安心

■ 次亜塩素酸電解水とは？



「ジアポリス」は、水と塩を電気分解することで生成される、除菌・消毒・空間除菌に大きな効果を発揮する次亜塩素酸電解水。菌やウイルスの表面だけでなく、内部まで浸透してすばやく作用するため、有機物の分解スピードが速く、除菌力、ウイルス抑制力に優れています。

お申し込みは
右記販売代理店まで
電話かFAXにて

販売代理店



あかい新聞店

製造元 株式会社ゼンソウ 愛知県知多郡武豊町北中郷3-65-1

武豊店 TEL 0569-72-0356
FAX 0569-72-6002

常滑店 TEL 0569-35-2861
FAX 0569-34-7971

デュプロ販売株式会社 (名古屋)

東海・北陸地区発売元

デュプロは
コンピュータネットワークを活用した、
お客様の新しいビジネススタイル
“e-BUSINESS”を提案していきます。

情報 を 美しく。デュプロ

Duplo®

from print to documents

お客様

ネットワーク
システム構築

販売管理
システム

カスタマー
サポート

基幹系
システム

生産管理
システム

IBM
ハードウェア
販売

情報を美しく。デュプロ

Duplo®

経理・財務・業務・人事・営業企画・etc.

デュプロ販売株式会社

〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号 TEL(052)321-2020

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有) 知多エッグ

知多郡武豊町ニツ峯380

TEL (0569)73-6341

FAX (0569)72-6741

きっと夢中になれる！
自分のペースで楽しく働ける
場所がココにあります！

アルバイト・パート

募集中！

地域のご家庭・お店・会社に新聞を届ける仕事です。
自分のペースで黙々と働けるので、精神的にも楽な仕事です。

- ◎ 月 給：30,000円～50,000円(朝刊配達員 配達部数による)
- ◎ 勤務時間：AM2:30～AM5:00
- ◎ 所要時間：上記時間でご希望の1.5時間程度
- ◎ 勤務日数：週2日～OK

※詳細は担当 赤井まで
お気軽にお問合せください

中日新聞
あかい新聞店 武豊 0569(72)0356
常滑 0569(35)2861